

# KATSUYAMA 会社沿革・概要

## 会社沿革

昭和29年6月 (1954)	個人経営で浜松市上池川町78番地に勝山金属塗装工業所を開業
昭和30年7月 (1955)	資本金80万円で勝山金属塗装工業所設立
昭和34年8月 (1959)	資本金540万円に増資し、社名を勝山金属工業㈱に変更
12月	浜松市曳馬に新工場建設
昭和35年2月 (1960)	浜松市上池川町より浜松市曳馬58番地に本社を移転
昭和41年8月 (1966)	本社工場に電気泳動式塗装(電着)設備導入
昭和42年12月 (1967)	本社工場にプレス機械を導入し、自動車用金属部品の生産を開始
昭和44年3月 (1969)	自動車用シートベルト金具の生産を開始し、一貫生産方式によるバックル月産10万個生産体制確立
昭和45年8月 (1970)	資本金を、3,600万円に増資
11月	浜松市笠井新田町に笠井工場を新設し、金属塗装部門を本社工場より移転
昭和47年3月 (1972)	本社工場に工機部門を新設し、金型の設計・製作を開始
昭和53年1月 (1978)	バックル・トングの新製品が世界4カ国の国際特許を取得、自社開発バックルの生産を開始
6月	笠井工場を企業分離し、勝山塗工㈱として発足(61年に電気泳動式塗装(電着)設備を導入し、加工を開始)
昭和55年9月 (1980)	本社工場に無酸化連続式熱処理装置を導入
昭和56年3月 (1981)	本社工場に樹脂射出成形機を導入、樹脂成形加工を開始
昭和58年5月 (1983)	新製品・自動車用安全ベルト巻取装置(ハイブリットリトラクター)の国際特許を世界5カ国で取得し、本社工場にて生産を開始
昭和62年5月 (1987)	本社工場に無酸化連続式熱処理装置(2基目)を増設
5月	浜松市笠井新田町に笠井工場を新設、同時に自社開発巻取装置の生産を本社より移転し、一貫生産方式による月産50万個体制を確立
平成1年9月 (1989)	笠井工場に400tプレス他を導入し、シートベルト金具の生産を開始
平成2年2月 (1990)	国際特許取得新規開発製品・ベルトガイド(サービスアーム)の生産を開始
3月	創業者勝山昂一が取締役会長に就任し、代表取締役社長に勝山宗一が就任
6月	国際特許取得新規開発製品・ショルダーアジャスターの生産を開始
8月	笠井工場に無酸化連続式熱処理装置を導入し、加工を開始
平成3年5月 (1991)	社名を、カツヤマファインテック㈱に変更 <KATSUYAMA FINETECH CO.,LTD.>
平成6年10月 (1994)	タイ国への海外進出決定
平成7年7月 (1995)	タイ国アユタヤ県(ロジャナ工業団地)に現地法人設立 <KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.>
平成8年6月 (1996)	KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.社屋竣工、量産開始
平成11年4月 (1999)	関連会社、勝山塗工㈱を吸収合併
平成12年7月 (2000)	ISO9001:2000認証取得 (KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.)
9月	ISO9002:1994認証取得(本社工場・笠井工場)

平成14年9月 (2002)	本社工場と笠井工場を統合 笠井新田町1207番地に本社を移転
平成15年7月 (2003)	ISO9001:2000認証取得(本社工場)
平成17年3月 (2005)	UL-2500プレス(250t)導入
10月	ISO14001:2004認証取得(本社工場)
平成18年4月 (2006)	東京営業所化成品事業部を開設
9月	UL-4000プレス(400t)導入 ISO9001:2000 / ISO14001:2004複合認証取得(本社工場)
11月	ISO/TS16949:2002認証取得 (KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.)
平成21年9月 (2009)	ISO9001:2008認証取得(本社工場)
11月	ISO9001:2008認証取得 ISO/TS16949:2009認証取得 (KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.)
平成22年10月 (2010)	東京営業所化成品事業部を分離し、カツヤマケミカル㈱設立
平成23年7月 (2011)	本社工場を増築(出荷倉庫・金型工場)
平成24年6月 (2012)	勝山宗一が取締役会長に就任し、 代表取締役社長に高橋茂秀が就任
6月	インドネシア共和国への海外進出決定
11月	インドネシア共和国(デルタマス工業団地)に現地法人設立 <PT. KATSUYAMA FINETECH INDONESIA>
平成25年12月 (2013)	PT. KATSUYAMA FINETECH INDONESIA社屋竣工
平成26年1月 (2014)	PT. KATSUYAMA FINETECH INDONESIA量産開始
10月	UL-6000プレス(600t)導入
平成27年12月 (2015)	ISO/TS16949:2009認証取得 (PT. KATSUYAMA FINETECH INDONESIA)
平成29年4月 (2017)	UL-4000プレス(400t)導入
8月	ISO9001:2015認証取得(本社工場) ISO14001:2015認証取得(本社工場)
12月	本社工場を増築(熱処理工場)
平成30年5月 (2018)	無酸化連続式熱処理装置を更新
令和1年12月 (2019)	回転バレル研磨機導入
令和3年12月 (2021)	本社工場を増築(組立工場)
令和5年06月 (2023)	本社工場を増築(カシメ工場)

## 会社概要

社名	カツヤマファインテック株式会社 平成3年より社名変更(旧社名:勝山金属工業株式会社)
創業	昭和29年6月
創立	昭和30年7月
資本金	3,870万円
代表者	代表取締役社長 高橋茂秀
事業案内	シートベルト及びエアバッグを主とする自動車用部品製造
所在地	〒431-3105 静岡県浜松市中央区笠井新田町1207番地 TEL 053-433-7441(代) FAX 053-433-9084
関連会社	KATSUYAMA FINETECH (THAILAND) CO.,LTD.(タイ現地法人) カツヤマケミカル株式会社 PT. KATSUYAMA FINETECH INDONESIA(インドネシア現地法人)
主要取引先	JSSJ㈱、芦森工業㈱、オートリブ㈱、スズキ㈱、㈱東海理化 他(50音順)
主要取引銀行	静岡銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、りそな銀行(50音順)